

様式第1-6 (A4縦)

△△△△年〇〇月××日

経済産業大臣 殿

国際エネルギースターロゴ使用製品届出書 (スキャナ)

国際エネルギースターロゴを使用する製品について、以下のとおり申請します。

記

1. 問い合わせ先

会社名： 〇〇〇 株式会社
 担当者：所属 〇〇〇 役職 〇〇 氏名 △△ △△△
 T e l : ××-×××-×××× F a x : ××-×××-××××
 e - m a i l : △△△@〇〇〇.〇〇.〇〇

2. 仕向地

該当する国又は地域に○を付けてください。その他を選択した場合は、国・地域名及び試験電圧・周波数を記入してください。

日本 ・ 北米 ・ 台湾 ・ 欧州 ・ 豪州 ・ ニュージーランド
 その他 (/ V、 Hz)

3. 製品名等

・製品形式について、該当するものに○を付けてください。

製品機種	製品形式
スキャナ	標準
	・ 大判
	・ 小判

・以下の基本情報を記入してください。

ブランド名	ABCD		
型 式 (型番号又は型名)	OM-S-1001		
シリーズ名	OM-S-1000 series	適合モデル数	3
製品速度 (ipm)	日本	50	
	北米・台湾		
	欧州・豪州・ニュージーランド		
	その他 ()		
発売時期(年月)	2009年7月		

注) シリーズ登録：シリーズ (又は製品群) を代表するモデルについて、その測定値等を報告します。別表第2-3の4. に記載される「製品群 (シリーズ) の適合について」を参照し、シリーズ代表モデルを「型式」に記入してください。更に「シリーズ名」及び代表モデルを含めた「適合モデル数」を記入の上、本届出

書の6. にシリーズの全適合モデル/型式等を記載してください。

注) 製品速度：整数（四捨五入）で記入してください。

注) 仕向地により発売時期が異なる場合でも、任意で1つ選択して報告してください。

・外部電源装置

単一電圧外部電源装置と共に販売される場合は、その外部電源装置に関して以下の適合又は準拠のどちらかに○を付けてください。

	適合		準拠
--	----	--	----

注) 適合：米国エネルギースターの該当する基準（外部電源装置基準）を満たし、届出されている製品

準拠：届出されていないが、米国エネルギースターが規定する方法で測定した場合に、米国エネルギースターの該当基準を満たす製品

・デジタルフロントエンド

第1種デジタルフロントエンドと共に販売される場合は、そのデジタルフロントエンドに関する以下の内容を報告してください。

注) デジタルフロントエンド（第1種及び第2種）の定義は、別表第1-6の5.（3）の定義を参照してください。

内部電源装置：規定の定格出力における効率及び力率を記入してください。

効率	定格出力 20%	%
	定格出力 50%	%
	定格出力 100%	%
力率	定格出力 100%	

外部電源装置：適合又は準拠のどちらかに○を付けてください。

	適合		準拠
--	----	--	----

注) 適合：米国エネルギースターの該当する基準（外部電源装置基準）を満たし、届出されている製品

準拠：届出されていないが、米国エネルギースターが規定する方法で測定した場合に、米国エネルギースターの該当基準を満たす製品

4. 消費電力（量）等

適用した測定方法に基づき、測定結果を記入してください。

- ・出荷時の構成においてネットワーク対応である場合は、測定時に接続したネットワーク形式（例：Ethernet、802.11、Bluetooth）を記入してください。

ネットワーク形式	
----------	--

(1) OM（動作モード）方法

①スリープモード要件

1) スリープ時消費電力

スキャニングエンジンに対する基準値、追加機能に対する許容値の合計、それら数値の合計であるスリープモード基準値を記入し、2. で○を付けた仕向地に対する測定値を報告してください。

1台目の測定結果が適合基準値を満たしていても、その値が基準値から15%の範囲に含まれる場合は、更に2台を追加測定し、すべての測定結果を記入してください。

仕向地	基準値 (W)	測定値 (W)		
		データ 1	データ 2	データ 3
日本	スリープモード基準値： 5.3 W (スキャンニングエンジン： 4.3 W) (許容値の合計： 1 W)	4.65	4.63	4.70
北米・台湾				
欧州・豪州・ニュージーランド				
その他 ()				

注) スキャナに電力を依存するデジタルフロントエンド (第2種) を使用する製品の場合は、スリープ時の消費電力測定値からデジタルフロントエンドの消費電力を差し引くこと。

注) 稼働準備 (レディー) モードにおいて、スリープモード要件を満たす場合は、その旨を6. に記載してください。

・追加機能に対する許容値の内訳

別表第1-6の2. (1) ①に記載されている第1追加機能及び第2追加機能の定義と適用方法に従い、該当する追加機能に与えられる許容値の適用数を記入してください。ただし、11) については、別表第1-6の表2に従って算出された数値を記入してください。

追加機能の種類	第1		第2	
	許容値	適用数	許容値	適用数
1) 有線インターフェース <20MHz	0.3W×		0.2W×	
2) 有線インターフェース ≥20MHz 及び<500MHz	0.5W×	1	0.2W×	
3) 有線インターフェース ≥500MHz	1.5W×		0.5W×	
4) 無線インターフェース	3.0W×		0.7W×	
5) 有線のカード/カメラ/記憶装置 (ストレージ) のインターフェース	0.5W×		0.1W×	
6) 赤外線インターフェース	0.2W×		0.2W×	
7) 記憶装置 (ストレージ)	—		0.2W×	
8) CCFL ランプ又はその他技術のランプを使用するスキャナ	—		0.5W×	1
9) PC を基本とするシステム	—		-0.5W×	
10) コードレス電話通信システム	—		0.8W×	
11) メモリ	—			W
許容値の合計：				1 W

注) 第1追加機能は、合計で最大3つまで適用可能です。4つ目以降の第1追加機能は、第2追加機能とみなされます。

2) スリープモードに対する初期設定移行時間

2. で○を付けた仕向地に対応する初期設定移行時間の基準値及び、初期設定値を記入してください。

仕向地	基準値 (分)	初期設定値 (分)
日本	15	15
北米・台湾		
欧州・豪州・ニュージーランド		
その他 ()		

②待機（スタンバイ）時要件

1) 待機（スタンバイ）時消費電力

待機時消費電力基準値を記入し、2. で○を付けた仕向地に対する測定値を報告してください。

1 台目の測定結果が適合基準値を満たしていても、その値が基準値から 15%の範囲に含まれる場合は、更に 2 台を追加測定し、すべての測定結果を記入してください。

仕向地	基準値 (W)	測定値 (W)		
		データ 1	データ 2	データ 3
日本	1	0.8		
北米・台湾				
欧州・豪州・ニュージーランド				
その他 ()				

注) スキャナに電力を依存するデジタルフロントエンド（第2種）を使用する製品の場合は、待機（スタンバイ）時の消費電力測定値からデジタルフロントエンドの消費電力を差し引くこと。

注) 稼働準備（レディー）モード又はスリープモードにおいて、待機時要件を満たす場合は、その旨を6. に記載してください。

5. 測定機関（自社又は第三者機関名）（ **自社** ）

6. その他

・測定装置の仕様及びその精度等

測定装置の仕様及び精度：**○×△社製 ○○○計測器 精度±2%**

・シリーズ登録する全モデル名等

シリーズ名	適合モデル名（型式）	備考
OM-S-1000 series	OM-S-1001 OM-S-1002 OM-S-1003	

注) 代表型式を含め、シリーズ登録により届出する全適合モデル名（型式）を記入してください。